

伝言板

消防本部からの報告

2月の火災件数4件(建物1件、車両1件、その他の火災2件) 救急出動件数364件 搬送人員354人

今月の同時配布

▶ 青少年を育てる狭山市民会議だより

人口と世帯

平成13年3月1日現在。()内は前月比

住民基本台帳人口	82,070人(41人の減)	外国人登録人口	628人(8人の減)
男女	78,718人(27人の減)		796人(6人の増)
合計世帯	160,788人(68人の減)	1,424人(2人の減)	1,062世帯(7世帯の増)

住民基本台帳法に基づく年齢別人口

14歳以下	22,206人(13.81%)
15歳～64歳	118,565人(73.74%)
65歳以上	20,017人(12.45%)

市の位置と面積

位置は狭山市役所)

東経139度24分54秒8665 北緯35度50分59秒6835
面積49.04平方キロメートル 海拔77.2メートル

狭山市民文化団体連合会・稲荷山公園桜まつり
桜の開花に合わせて、文化団体連合会の皆さん
が稲荷山公園(ハイパーク)の雰囲気盛り上げ
ます。

日時・内容 4月7日(土)、18時～19時30分...和楽器
の演奏や舞踊などをライトアップした舞台で披露
4月8日(日)、11時～15時...各団体の活動発表
雨天は中止

問い合わせ国際文化課へ内線2516

4月の狭山ケーブルテレビ

ニュース(ニュース・情報!土・日はニュース9×4)

市内小・中学校 入学式 IT講習に関する狭山市の取り組みにつ
いて 家電リサイクル法施行 市営柏原住宅入居 国体に向け
シニアコミュニティカレッジ1期生修了式と2期生入学式

ちゃっぴいアワー(トークとリポートそして情報)

ハンスインド料理(3月29日～4月4日)「金子治療院からのヘルシ
ー講座(5日～11日)「春だ!桜だ!お花見だ!!(12日～18日)
いろいろばの昔ばなし(19日～25日)「母の日特集(26日～5月2日)

お茶飲みほい(いきま専科(トーク番組)

3月29日～4月4日...藤野亮二さん「私の国家改造論」日本を世界
に誇り得る国に育てるための提言)5日～11日...池田正孝さん

情報・申し込み・問い合わせ・ダビング依頼...狭山ケーブル

テレビ株☎0120-340-379か企画・制作部へ☎956-5630

Eメールs-cat@jnc.ne.jp/s-cat http://www.jnc.ne.jp/s-cat

(文字をテーマに社会に貢献)12日～18日...金子千侍さん(秩父
音頭世界を巡る)19日～25日...しょう松さん(人とうた)26
日～5月2日...津南町観光協会(津南町に来らっしゃい!)

ちゃっぴい撮影隊参上!!(市内のイベントと全国地域番組)

10日～16日...第20回立川マラソン(3月11日収録)17日～23日
...河原宿開局記念特番

ちゃっぴい9あらかると

3月31日～4月13日...「免疫ミルク」母子免疫を応用した画期的な
健康食品

S-CAT案内(チャンネルいろいろ。プレゼントを用意)

120%ワンダホーレッスンinSAYAMA(ジュニア向けゴルフレッスン番組)

狭山市民ホットインフォメーション(市役所からのお知らせ)

ちゃねっとCue(文字による情報番組)

はーいお手紙です(19日～25日)

野村の自由学校

5日～11日...「さあ!捨てよう」整理術より、捨てるコツ

近隣CATV(所沢...木・金曜日 人間...土・日曜日 川越...水曜日 飯能...月・火曜日)

以外の番組は、加入者のみ視聴可能です

お・茶・番・る・ま・ち

SAYAMA CITY
さやま

【狭山市民報/お知らせ版】VOL.357

発行日/平成13年3月25日(毎月10・25日発行)
発行/狭山市民報
編集/狭山市民報総務部広報課
〒350-1380 埼玉県狭山市民間川1-23-5
TEL042-953-1111(内線7161)
FAX042-954-6262 テレホンガイドさやま☎0120-460-380
ホームページhttp://www.city.sayama.saitama.jp/

編集後記

開館からわずか10年も経たないうちに、東武美術館
が閉館することになりました。気軽に第一級の文化に
触れることのできる場所の一つであったのですが、企
業による運営の難しさを改めて感じさせられた思い
です。目を身近へ向けると、先日まで博物館で開催されて
いた汐見カツエ・パッチワークキルト個展。これも素晴
らしい作品が展示されていて、1週間足らずという展示の期間が残念であった気がしま
す。この分野には何の知識も持たない私が見ても、引きつけられる作品が多く、斬新な
雰囲気漂わせながら、じっと見ていると素材のもつ素朴さ、懐かしさ(温かさ)を感じ
させてくれる、そんな思いを持ちました。聞けば、先生はこの世界の第一人者でいら
っしゃるとか。こういうかたが、まだまだ市内にたくさんいらっしゃると思います。それ
を多くのひとに知ってもらい、さやまの文化のレベルアップに貢献していくことも広
報さやまの大切な仕事のひとつであるという感を強くしました。